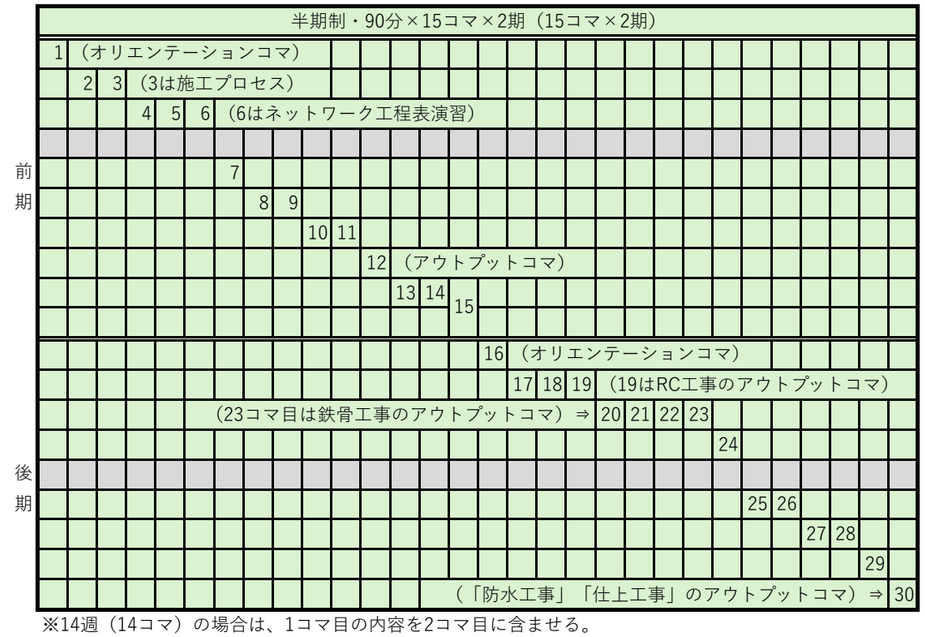
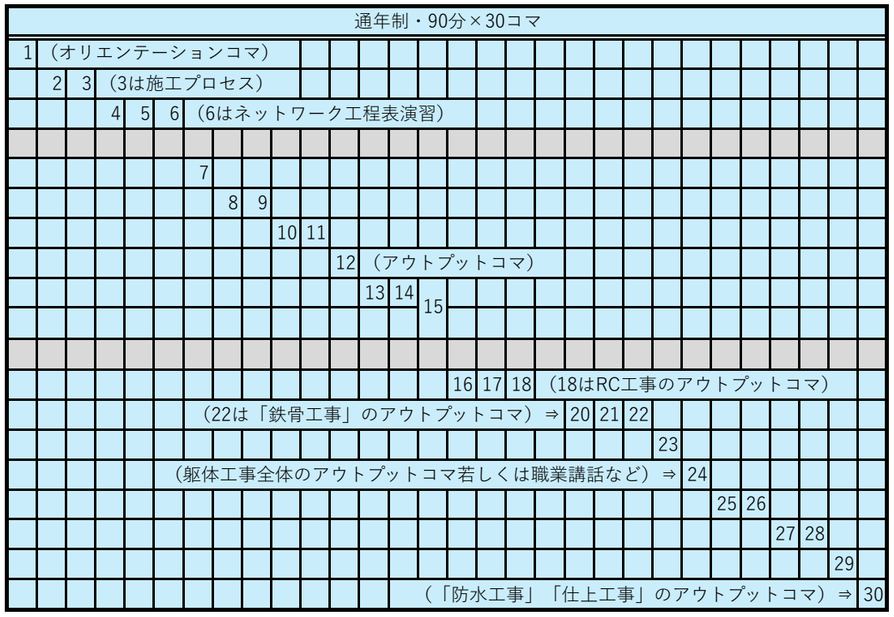
『実践につながる 建築施工の教科書』標準授業計画（15週前後期制および30週通年制の場合）

			ページ 開始	終了	数
第Ⅰ編	建築施工入門				
	第1章	建築施工とは何か	21	33	13
	第2章	建設現場の五大任務	34	52	19
第Ⅱ編	基準に基づく各種工事の管理（躯体工事編）				
	第3章	仮設工事	53	62	10
	第4章	土工事	63	75	13
	第5章	地業工事	76	88	13
	第6章	鉄筋工事	89	108	20
	第7章	型枠工事	109	114	6
	第8章	コンクリート工事	115	134	20
	第9章	鉄骨工事	135	161	27
	第10章	木造工事	162	170	9
第Ⅲ編	基準に基づく各種工事の管理（その他工事編）				
	第11章	防水工事	171	185	15
	第12章	仕上工事	186	205	20
	第13章	その他工事	206	217	12



※14週（14コマ）の場合は、1コマ目の内容を2コマ目に含ませる。



①オリエンテーションコマでは、シラバスや教科書の目次に基づいて当該学期の学習内容について概要を説明すると共に、実際の建設現場の映像などを視聴させて、学習の全体のイメージを把握させる。

②アウトプットコマでは、それまでの学習範囲について、個人あるいはグループでまとめ資料を作成させ、それをお互い説明し合うことにより知識の定着を図る。
　また、施工分野に就職したOBや企業を招いての特別講演を実施しても良い。